

2020 年度



2学期はスロースタートで！とお伝えしていました。ハートフルコンサートに向けてちょっとずつギアが上がってきたように感じます。リスクレベルが下がったので県劇の保護者席が取れるかなと思って調べましたが、まだなかなか難しそうです。状況が良い方に変わったらすぐお知らせしますね。



大江の風

9月25日
No.99

大村さんと体力づくり

大村さんは、テレビで拝見していた通り、とってもさわやかなスポーツお兄さんでした。「ドン」といったらスタートだよ、と言って「よーい、スタート」と叫び、子どもたちが引っかかっていた。何回も引っかかるので大爆笑でした。



熊本市の授業づくり支援事業に申し込み、今日、6年生が大村詠一さんの授業を受けました。大村詠一さんと言えば、2002、2003年にユースの部（14歳から17歳までの部）の世界チャンピオン。現在は、元エアロビック競技日本代表選手として熊本県下の教育機関で体づくり運動の指導を行ったり、パフォーマーとして各種イベントに出演したり、指導者としてエアロビックの普及、発展につとめ、講演を通じた糖尿病の啓発活動、1型糖尿病の根治を目指した研究助成に力を入られています。子どもたちには「くまもつと学びたい」の番組の体育の時間担当でお馴染みですね。

体育館に授業を見に行くと、楽しそうに曲に合わせて6年生が踊って準備体操をしていました。そして、新聞やボールなど簡単な道具を使って、体づくりをゲーム感覚で行っていました。みんな大村さんの話術にのせられ、笑顔で45分みっちり体を動かしていました。とてもよい時間でした。応募して当選してよかったね。6年生の一つの思い出にもなりましたね。



さすがエアロビック元チャンピオン。カッコいいな～。みんなもよくついていっているよ。



新聞に触らず落とさず身にまとうようにして競争だ。2回折った新聞はさすがに難しかったね。



ドリブルしながらジャンケンしたりあっち向いてホイをしたり。先生も本気！けっこう、負けず嫌いね(笑)

教育実習生が来ます（9月下旬～10月中旬）

本校は熊本大学2人、尚絅大学2人、ルーテル大学1人を受け入れます。コロナ禍で学生を受け入れることに対してご心配の方もいらっしゃるかもしれませんが、事前に大学側とも今回は深く協議をし、学生にも事前の生活様式について厳しく指導がされています。今年の教育実習生は、実習時期もずれ、実習期間も短く、とても大変だと思います。希望溢れる若者たちをぜひ応援したいです。未来の先生たち、大江で実のある教育実習を経験し、教職員を目指してがんばってほしいです。どうぞご理解ください。

健康診断はじまる

本来なら1学期中に行われていたいろいろな検診。こちら新型コロナウィルス感染拡大防止にしっかり注意を重ね、実施しております。学校医の先生方には大変なご苦勞をおかけしています。子どもたちは、検診の注意をしっかり守り、黙って距離をとって診察を受けています。さすが大江の子どもたちです。 **おまけ**



眼科検診。1年生から6年生まで上手に「あっかんべ～」ができましたね。りっぱりっぱ！！先生も診察しやすかったですよ。



歯科検診もありました。丁寧にみていただきました。



黙って待っている姿が素敵です。何年生かな？



2年生の廊下に木琴と鉄筋と楽譜が置いてあります。これだけでも練習できますね。すごいな。2年生の教室からとってもカッコいい曲が聴こえてきます。本番がとっても楽しみです。